



千葉県環境生活部と千葉県生協連役員との 視察懇談会を開催しました！

7月25日（木）に千葉県環境生活部と千葉県生協連役員との懇談会を開催し、コープデリ連合会「野田エコセンター」の視察をおこないました。環境生活部からは、暮らし安全推進課 渡辺課長ほか2名 千葉県生協連からは理事・監事・事務局を含め13名が参加しました。

はじめにコープデリ連合会物流・生産担当 リサイクル事業推進室の吉田次長からご挨拶をいただきました。澤田センター長からはセンターの概要や見学における注意点など簡単なお説明のあと、実際に現場を視察させていただきました。

1都6県の組合員から回収した資源物は、店舗や宅配センターで分別され、配送の戻り便を利用してエコセンターに毎日運ばれてます。（エコセンターは物流施設の近くにあります。）運ばれてきた資源物を無駄なくリサイクルするため、混入している異物を取り除き、「ペットボトル」「アルミ缶」「発砲スチロール」「商品カタログやOCR注文書」「紙パック飲料容器」「タマゴパック」「食品トレー」の圧縮減容作業をし、運びやすくリサイクルしやすい形に加工しています。また近隣の社会福祉施設の障害者が社会復帰まで就労支援として働いています。センター視察のあとは、船形物流センターに移動し、吉田次長からさらに詳しい話をお聞きしました。



発砲スチロールの圧縮減容
リサイクル業者の指定の大きさに

チラシ OCR 注文用紙などの圧縮減容



視察後の懇談会では、千葉県生協連の首藤会長理事、千葉県暮らし安全推進課 渡辺課長の挨拶後、出席理事より各生協の概況、活動紹介をおこないました。報告を受けて、様々な場面で行政と生協が連携して取り組みを進めていくことを確認し、懇談会が終了しました。

